

2025.6.19 (木)
第1回例会
(通算3810回)

2025-2026 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー」

会長 荒井 剛
副会長 池田 一己
幹事 横田 英喜
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2025-2026 年度
国際ロータリーテーマ

『よいことのために手を取りあおう』
UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度
RI会長 フランチェスコ・アレツォ
第2500地区ガバナー
佐渡 正幸 (釧路北 RC)

本日のプログラム：第7分区ガバナー補佐 及び 各クラブ会長・幹事 表敬訪問 (理事会)

次週例会 : 三役・四大委員長挨拶 (理事会)

■ロータリーソング：それこそロータリー ■ソングリーダー：西村 智久君

■会員数 102名

■ビジター 国際ロータリー第2500地区第7分区ガバナー補佐・平沢利秀君、ガバナー補佐幹事・佐久間泰弘君
釧路北ロータリークラブ会長・多田洋平君、幹事・石部雅規君
白糠ロータリークラブ会長・本城慶次郎君、幹事・大坪洋一君、
釧路東ロータリークラブ会長・佐々木勉君、幹事・大塚祐司君
音別ロータリークラブ副会長・横山寛道君、幹事・若杉貴幸君
釧路南ロータリークラブ会長・佐藤真之介君、幹事・小向健一君
釧路ベイロータリークラブ会長・森圭一郎君、幹事・平野知子君
釧路北ロータリーアクトクラブ会長・加納萌子君、幹事・大澤敬乃君。

ハンマー伝達式

司会 池田 一己副会長



開会に先立ちまして『ハンマー伝達式』を執り行います。高橋直前会長、荒井会長、杉村 S A A は、ご登壇ください。

ハンマーの伝達は、高橋直前会長より杉村 S A A へ、杉村 S A A より荒井会長へお渡しいただきます。それでは、高橋直前会長はハンマーを持ちください。高橋直前会長より杉村 S A A へハンマーが渡されました。杉村 S A A から荒井会長へハンマーをお渡しください。(拍手) ただいま、荒井会長がハンマーをしっかりと受け取りました。それでは、高橋直前会長、杉村 S A A はご降壇ください。釧路ロータリークラブ歴代会長の思いが詰まったハンマーを引き継ぎました荒井会長より一言、ご挨拶をお願いいたします。

ご挨拶

荒井 剛会長

歴代会長の思いが詰まったハンマーをしっかりと受け止めました。一年間、しっかりと点鐘してまいりたいと思います。ありがとうございます。

(点鐘)

乾杯のご挨拶

小船井修一パストガバナー



荒井新会長はじめ分区内の会長・幹事の皆さま、本当に一年間よろしくお願ひ申し上げます。ガバナー補佐の厳しい指摘等があるとは思いますが、そういう意味ではよろしくお願ひ申し上げます。

7月1日にガバナー・元ガバナー・エレクトの会合が東京で開催されました。その際、水野理事から「来年6月の台湾の世界大会に日本として1万人を目標にし

てくれ」という話がありました。いま1万3000人しかいませんので12パーセントぐらい、というと、私のクラブで12名。いろんな意味で佐渡ガバナー、あるいは、ガバナー補佐から世界大会は台湾との関係が深いですから、いろいろと要請があると思いますが、ぜひ参加いただくことをこの場をお借りしましてお願い申し上げます。そして、皆さまの一年間、ロータリーの活動が活発に、そして成果の上がることをご祈念申し上げて乾杯したいと思います。よろしいでしょうか。

(乾杯)

会長の時間

荒井 剛会長



お食事中の方は続けて食事してください。釧路ロータリークラブ第89代会長を務めます荒井です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本日午前11時から事務局にて、一年間の安寧を願う神事が無事に執り行われたことをご報告申し上げます。

さて、平沢ガバナー補佐、佐久間ガバナー補佐幹事、そして第7分区の会長、副会長、幹事の皆さま、ようこそ釧路ロータリークラブの例会にお越しくださいました。また、釧路ロータリークラブの皆さま、本年度の第1回目の例会です。多くの方に出席していただきまして、大変感謝いたしております。限られた時間ではございますが、ぜひ楽しんでいただければと思います。

新年度がスタートした7月1日、釧路東ロータリークラブ様から始まりました。各クラブへの表敬訪問ですが、当クラブが3つ目になります。ロータリー年度が始まる最初の例会にガバナー補佐とともに各クラブの会長・幹事が訪問するという第7分区の慣例は、分区としてのチームワークを醸成するうえで非常に有意義だと感じております。

本年度、当クラブでは「笑顔と誇りを胸に挑戦するロータリー」というスローガンを掲げました。現状維持は衰退だと言われることがあります。個人として、クラブとして、分区として、地区として、それぞれ自分の置かれた状況で各々挑戦をして行きたいと考えておりますので、何卒ご支援ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

本日はガバナー補佐をはじめ、ご来訪いただきました各クラブの会長様からご挨拶をいただきますため、簡単ではございますが、会長挨拶とさせていただきます。どうぞ一年間、よろしくお願ひします。

幹事報告（配布の例会案内をご確認ください。報告は省略）

■本日のプログラム■

ガバナー補佐及び各クラブ会長・幹事 表敬訪問

ご挨拶

国際ロータリー第2500地区第7分区ガバナー補佐・平沢 利秀君・ // 補佐幹事・佐久間泰弘君



皆さま、こんにちは。ただいまご紹介いただきました、この度2025-2026年度国際ロータリー2500地区第7分区ガバナー補佐を務め

させていただきます釧路北ロータリークラブ所属の平沢と申します。また、ご一緒に登壇させていただいていのがガバナー補佐幹事を務めていただきます同じく釧路北ロータリークラブ所属の佐久間泰弘です。どうぞ一年間よろしくお願ひいたします。（拍手）

さて、今年度RI2500地区は若きリーダー佐渡ガバナーを輩出いたしました。これは私たち、釧路北ロータリークラブにとっては、足立パストガバナー以来の17年ぶりのことでございます。7月1日よりスタートした佐渡ガバナー年度が充実した一年となりますように、いま、北クラブの全会員が全身全霊で取り組んでおります。

さて、今年度RI会長はマリオ会長から代わりまして、アレツォ会長がマリオ会長の会長メッセージをそのまま引き継ぐということで、『よいことのために手を取り合おう』と発信されました。また、RI2500地区・佐渡ガバナーは『Rotaryのことを熱く語ろう!』とスローガンを掲げました。両者のメッセージ、スローガンを私たちRI2500地区第7分区の全会員が共有して、同じ方向性、同じ理解を図りながら行動することが重要であると考えます。

世界にいる約115万人のロータリアンとともに元気なクラブ作り、また、会員一人一人が真のロータリアンとしての使命を自覚し、プライドを持ってクラブ活性化のために一歩前へ前進しながら行動を起こす、こんなきっかけの一年になることを切に願ひます。

若きリーダーである佐渡ガバナーの下、ガバナー補佐としての責務を自覚し、地区・分区並びに各クラブの発展のために全身全霊で取り組んでまいります。

結びに本日釧路ロータリークラブの会員の皆さまのますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。私からのあいさつとさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

各クラブ会長のご挨拶

釧路北ロータリークラブ

多田 洋平会長、石部 雅規幹事



皆さま、こんにちは。ただいまご紹介をいただきました今年度、北ロータリークラブ第68代会長を務めさせていただきます多

田洋平と申します。隣にいますのが、今年度幹事を務めてくださいます石部雅規君です。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。(拍手)

1958年8月18日、我々釧路北ロータリークラブは、釧路クラブ様のご支援のもと設立され、本年で67年目を迎えることができました。以来、変わらぬご指導とご厚情をいただきながら歩みを重ねて来られましたことに、改めて心より感謝とお礼を申し上げます。

今年度、私が48歳、石部幹事が47歳ということで、若い体制でのスタートとなりました。経験や知識の浅い部分はございますが、その分、情熱と行動力で補ってまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほどお願いを申し上げます。

また今年度は、当クラブから佐渡ガバナー、そして平沢ガバナー補佐を輩出しております。すでにPELS、CLLS、クラブ協議会を終え、本日を迎えておりますが、今後も地区大会やIM、皆さまにご参加ご協力をお願いする場面が多くあるかと存じます。その折には、ぜひともご理解とお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

私自身、クラブの会長として、クラブ内外の活性化を大きな目標として掲げております。今年度の会長方針でもあります『ALL FOR ONE みんなはひとつの目的のために』という思いの下、例年よりも高いハードルを設け、クラブ、分区、地区、それぞれに連携を深めながら高い相乗効果を生み出せるよう、一丸となって進んでまいりたいと考えております。

小船井パストガバナー、吉田パストガバナー、そして多くのパストガバナー補佐を輩出していらっしゃる釧路ロータリークラブ様を見習い、参考にさせていただきながら、一年間楽しいロータリーライフを過ごせるよう精進してまいります。

結びに、荒井会長、横田幹事をはじめとします釧路ロータリークラブ様のますますのご発展と本日まで来席の第7分区の会長・幹事様、皆さまのご隆盛を心より祈念申し上げ、私から表敬のあいさつとさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

白糠ロータリークラブ

本城慶次郎会長、大坪 洋一幹事



本日はお世話になります。今年度、白糠ロータリークラブ会長を務めさせていただきます本城慶次郎と申します。そして、こちらが幹事としてサポートしていただきます大坪洋一会員です。大坪会員は「パスト会長 プラスワン」でございますので、幹事というよりは私の監視役という感じですが、心強い先輩です。会長・幹事ともども一年間、よろしくお願いいたします。(拍手)

白糠クラブは今年度11名からのスタートとなります。会員のほぼ全員がパスト会長という異例なクラブですので、少数精鋭と言えは聞こえは良いのですが、会長幹事の役回りがハイペースで訪れてまいりますので、さすがに危機感を感じるころでもございます。

今年度の白糠ロータリークラブ会長方針を「魅力あるロータリアンへ」といたしました。私は先輩ロータリアンに、ロータリーは人を育てる、仲間を作ると教えていただきました。そしてもうひとつ、ロータリーは職業奉仕が基本理念だとも教えていただきました。私たちは職業人です。職業人としての倫理観を高め、会員同士の親睦を深め、ワンランク上の職業人として地域に貢献できればと思っております。

クラブに入会しただけでは、ロータリアンとはいえません。クラブで人格を高めて初めてロータリアンになるのですという言葉聞いたことがあります。現在の会員資格の裾野を広げての会員増強を否定するつもりはございませんが、いま一度、4つのテストを基本理念とし、職業奉仕に基づき、高い倫理観と高潔性を保ち、そしてユーモアをもった魅力あるロータリアンを目指し、良い意味で地域の方々から「あの人たちロータリークラブだからね」と言われるようなクラブを目指し、若手経営者の入会につなげていきたいと考えております。

最後になりますが、今年度荒井会長、横田幹事のご活躍により釧路ロータリークラブ様のますますのご繁栄をご祈念いたしまして、私の表敬訪問のごあいさつとさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

釧路東ロータリークラブ

佐々木 勉会長、大塚 祐司幹事

皆さん、こんにちは。ただいまご紹介いただきました今年度、釧路東ロータリークラブ会長を務めます佐々木勉です。隣が幹事の太田裕司君です。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。(拍手)



釧路ロータリークラブ様におかれましては、日ごろより、わが釧路東ロータリークラブに対しまして特段のご厚情を賜り心

から感謝とお礼を申し上げます。

また、昨年度はガバナー補佐として活動するにあたり、皆さまには多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、この場をお借りして改めてお礼を申し上げます。

この度、2回目のクラブ会長となります。他のクラブ等を訪問することにも慣れてまいりましたが初心を忘れず務めて行きたいと思っております。

さて、私ども釧路東ロータリークラブは今年度、会員数は30名からのスタートとなります。佐渡ガバナーの地区重点目標の下、会員数35名を目標に会員増強に取り組みます。また、各種奉仕活動をつうじて一般市民のロータリーへの理解と認知度の向上に努めて行こうと考えております。

平澤ガバナー補佐の神輿の担ぎ手の一人として地区並びに分区の活動に取り組み、佐渡ガバナー並びに平澤ガバナー補佐を盛り立てて行く所存ですので一年間、どうぞよろしく願いいたします。

最後になりますが、荒井会長、横田幹事のご活躍と釧路ロータリークラブ会員皆さまのご健勝をご祈念申し上げ、表敬訪問のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

音別ロータリークラブ

横山 寛道副会長、若杉 貴幸幹事



釧路ロータリークラブの皆さま、こんにちは。ただいまご紹介いただきました音別ロータリークラブです。

どうしても今日、出席できませんが第47代会長を務めますのは川口恭弘君です。幹事を務めますのは隣におります若杉貴幸君です。どうぞよろしく願いいたします。(拍手)

会長から原稿を預かっておりますので代読させていただきます。

釧路ロータリークラブ様におかれましては、日ごろより当クラブに対しまして格別なるご高配を賜りまして誠にありがとうございます。私が前回、釧路クラブ様を訪問させていただいたのは3年前の幹事の時でした。その節は、大変お世話になりました。この場をお借りしまして心より感謝を申し上げます。

さて、今年度の音別ロータリークラブは新入会員や退会者もなく、合計15名からのスタートとなっております。会長方針は「地域に根ざしたロータリー」とさせていただきます。

人口減少が進む中、地域のために何ができるか、地域に寄添い、地域とともに発展して行けるように活動したいと考えております。

また、今年度は例会のあり方を変更し、月2回の開催といたしました。これによって、会員の増強・維持、例会出席率の向上を図り、会員相互の親睦と交流を更に深め、楽しいクラブ運営と奉仕活動を推進してまいりたいと思っておりますので、皆さま、どうぞよろしく願いいたします。

結びになりますが、釧路ロータリークラブ様のますますのご繁栄と荒井会長、横田幹事をはじめ、会員の皆さまのご健勝とご活躍をご祈念申し上げまして、私の表敬訪問の挨拶とさせていただきます。

以上でございます。

一年間、どうぞよろしく願いいたします。

釧路南ロータリークラブ

佐藤真之介会長、小向 健一幹事



皆さん、こんにちは。本日はお疲れさまでございます。私は今年度、釧路南ロータリークラブ会長を務めさせていただきます佐藤真之介

です。そして、隣におりますのが幹事の小向健一君です。まだまだ不慣れな二人ですが、力を合わせて頑張っておりますので一年間、どうぞよろしく願いいたします。(拍手)

釧路クラブ様には、私ども釧路南ロータリークラブのスポンサークラブとして当クラブ創立1982年から本日に至るまで格別のご厚情を賜り心より感謝申し上げます。

わが釧路南ロータリークラブは、今年度のテーマを『Add Friends ～仲間をふやそう～』と掲げさせていただきました。先日行われた『クラブ・リーダーシップ・ラーニング・セミナー』で佐渡ガバナーが会員を増やすことの大切さについて話されました。そのお話を聞いて、改めて仲間を増やすことの大切さを実感し、このテーマを決めさせていただきました。

わがクラブでは、7月1日に新たに1名が入会し、28名からのスタートとなります。新型コロナウイルスが5類感染症になって少しずつ日常が戻って来ていますが、経済的にはまだまだ厳しい状況が続いております。そうした中で、一人で悩まず、相談し合えるような温かくて楽しい雰囲気のあるクラブ、そんなクラ

ブをみんなで作って行きたいと思っております。自然に人が集まって来る、そんなクラブを目指して一年間活動して行きたいと思っております。

最後になりましたが、荒井会長、横田幹事をはじめ、釧路ロータリークラブの皆さまのご活躍とご健康を心よりお祈りいたしまして私のご挨拶とさせていただきます。

一年間、どうぞよろしく願いいたします。

釧路ベイロータリークラブ

森 圭一郎会長、平野 知子幹事



釧路ロータリークラブの皆さま、こんにちは。私は釧路ベイロータリークラブ第29代の会長を務めることになりました森

圭一郎と申します。そして本日、同行しておりますのが幹事の平野知子君です。一年間、どうぞよろしく願いいたします。(拍手)

私自身のことですが会長は2回目で、前は2020-2021年度の時でした。その際、釧路クラブさんは舟木会長、そして今年度会長の荒井様が幹事の時に、大変な年でしたが一年間貴重な経験をさせていただきました。その節は、大変ありがとうございました。

今年度の釧路ベイロータリークラブは2名を増強して、20名からのスタートとなります。

会長方針として『ロータリーを語り合しましょう、そして積極的に参画しましょう』としました。昨今の物価高を考慮しながら、例会数を月に3回とすることで会員同士が語れる場、集える場を創造して作って行きたいと考えております。

また、クラブとして、次年度は30周年を迎える年となります。30周年に向けて今、一丸となって準備しておりますが、なによりウチのクラブは会員増強が一番として漆崎パストガバナーをはじめ、皆さんで30周年にはどうか30名に会員増強して頑張っていくと一致団結して進めているところです。いろいろと皆さまにはご協力いただくことがあると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

最後になりますが、釧路ロータリークラブ様のご健勝とご活躍をお祈りいたしますとともに、一年が良い年でありますようにご祈念いたしまして私からの会長挨拶とさせていただきます。

一年間、どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

釧路北ローターアクトクラブ

加納 萌子会長、大澤 敬乃幹事



皆さま、こんにちは。今年度、釧路北ローターアクトクラブ第55代会長を務めます加納萌子と申します。隣におりますのが幹事を務めます大澤敬乃君です。一年間、どうぞよろしく願いいたします。(拍手)

はじめに、釧路ロータリークラブの皆さまにおかれましては、毎年の助成金をいただきまして会員一同心より感謝申し上げます。

また、東堂様、甲賀様におかれましては、日ごろより当クラブの小島会員、村田会員の活動に深くご理解いただきましてありがとうございます。

本年度は提唱クラブである釧路北ロータリークラブから佐渡ガバナーが輩出されました。佐渡ガバナーの地区重点目標の中には、ロータリーの組織の未来である青少年奉仕の拡大と充実という項目があります。そしてその中に、ローターアクト会員の50パーセント純増と示されております。全道のアクトクラブを見ても、会員数の減少が深刻な問題となっており、私たちも日々、会員数には頭を悩ませている現状です。

このような状況に鑑み、今年度のクラブテーマを結ぶ志と書いて、『結志、みんなでつなぐ未来』と掲げました。この言葉には一人一人の想いと志を結び、仲間とともに未来へ歩みをつなげて行きたいという思いを込めております。いま私たちがしなければならないことは、若い会員を増やし、たくさんの経験を積んでいただき、同じ志を持つ仲間を増やすことだと思えます。

アクトクラブにはさまざまな人との出会いや学びがあります。そして、奉仕や交流という日々の活動の中には自己成長の機会がたくさんあると確信しております。私も10年前、釧路ロータリークラブの白幡様よりご紹介をいただきアクトクラブに入会をいたしました。そして今は、当ホテル・釧路センチュリーキャッスルホテルの総支配人・浅野様の下で働かせていただいております。アクトクラブに入会し、人間として成長した姿を白幡様、浅野様にお見せすることがアクトクラブにいる最大の目的であり、クラブとしての意義だと思っております。

もし、皆さまの周りに18歳から35歳までのお知り合いの方、従業員の方がいらっしゃいましたら、ぜひ入会を検討していただき、会長または幹事までご一報いただけますと幸いです。クラブの会長としてご紹介いただいた方の成長をお約束させていただきます。

次世代を担うリーダーとなる人材を発掘し、若い会

員を育てて行くことがクラブの更なる発展と継続へとつながって行くと思っておりますので、釧路ロータリークラブの皆さまにも引き続き弊クラブへご指導ご鞭撻をいただきますよう心よりお願い申し上げます。

最後になりますが、荒井会長、横田幹事様をはじめ、釧路ロータリークラブの皆さまのますますのご発展とご健勝を祈願いたしまして表敬のご挨拶とさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

謝辞

釧路ロータリークラブ 荒井 剛会長



平澤ガバナー補佐、並びに区内の各クラブ会長のご挨拶、本当にありがとうございます。

第7分区の各クラブのロータリアンの数はいったい何人なのだろうと、今日、改めて確認しました。直前ガバナーの小谷事務所から最後の『ガバナー通信』が発信されました。そこで、第7分区の合計の人数（5月現在）は336名、それに釧路北ローターアクトクラブの13名を加えると約350名になります。この第7分区の人数は2500地区でどの位置にいるのか、どのくらい多いのかを確認すると、一番多いのが第6分区で472名、第5分区が続いて402名、第3分区が389名。それに続いて第7分区の350名です。8分区がありますので4番目です。

私は、人数こそ上位3分区におよんでいませんが、第7分区内の各クラブの交流とチームワークが一番だと思っております。本日、各クラブからの会長方針などを聞いて、ぜひクラブの垣根を超えて、まさに北クラブさんのスローガンにありますように、「ALL FOR ONE」で第7分区を盛り上げて行きたいと思えます。いろいろな会長方針で、それぞれのテーマがありましており、魅力あるロータリアンになるために皆さんとロータリアンとして語り合い、2500地区第7分区内の会員を増やして、地域に根差したロータリー活動を行って、第7分区を盛り上げていただければと思っておりますので、どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。

本日は、ありがとうございました。

(点鐘)